

総合評価シート

評価施設

新田地域学習センター

評価期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日

指定管理者

株式会社グランディオサービス

項目	得点/配点	項目別 評価点	総合評価 配点	総合 評価点				
1 運営	60 / 100	60.0	20%	12.0	評価基準			
適切な管理運営	17 / 30				A	A+	100～95点	優れている
人材マネジメント	10 / 15			A		94～86点		
図書館業務	17 / 30			A-		85～80点		
会計	9 / 15				B	B+	79～75点	適正である
指定管理者 運営方針達成度	7 / 10			B		74～66点		
				B-		65～61点		
2 施設	45 / 45	100.0	30%	30.0	C	C	60点以下	改善を要する
設備の維持管理	15 / 15							
館内環境整備	15 / 15							
危機管理・安全管理	15 / 15							
3 事業	57 / 90	63.3	30%	19.0	チャート図			
情報発信	11 / 15				<p>指定管理者評価</p> <p>— 評価数値 — 基準数値</p>			
事業の実施	19 / 30							
学習支援事業	12 / 20							
図書館事業	9 / 15							
指定管理者 提案事業達成度	6 / 10							
4 利用者の声	27 / 40	67.5	20%	13.5				
利用者意見	9 / 15							
利用者アンケート	18 / 25							
5 施設・設備基礎				3.5				
総合評価 ※総合評価点の算定方法 各項の（項目別評価点×総合評価配点）の合計	総合評価	総合評価点						
	B+	78.0						

所見シート

評価施設

新田地域学習センター

評価期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日

指定管理者

株式会社グランディオサービス

所見	
指定管理者	<p>受託2年目に入り、運営・事業など多方面において前進した指定管理者像を示せたのではないかと総括しております。</p> <p>足立区の南西の端に位置する新田地域ですが、今年度は全学習センター統一の取り組みをおこなうとともに、独自の新たな取り組みも発展させてまいりました。とりわけ事業については区内外から多くの注目を集めることができました。また区内では数少ない料理室を備えた学習センターとして、黒字講座の収入で料理講座に投資をおこない、これについては実施本数・参加率とも大きく上向いたと自己評価しております。</p> <p>施設利用率については上昇傾向にあります。一方、総利用者数についてはまだ伸びしろがあると考えられます。各利用団体の構成人員が飽和状態に近づいていることがその要因とみておりますが、多様化するニーズの把握に努めつつ、次年度以降もさらなる新規事業の積み上げをもって利用促進を図ります。</p>
区 (評価委員会)	<p>指定管理2年目に入り、前年度より積極的な事業展開が見られた。</p> <p>特に「おはじきサッカー」事業については内外から注目を集め、多くのマスコミ取材や全学習センター統一の取組み、来年度のアジアカップの開催等、従前の学習センター事業から一歩進んだ展開を見せはじめている。今後は認知度・参加者増に向けたさらなる取り組みに期待したい。</p> <p>コンパクトな施設規模ならではの丁寧な接遇や地域行事等への積極的な参加を通じて、地域との緊密な関係を築いている。</p>